

2022年1月4日

報道関係各位

一般社団法人日本少額短期保険協会
東京都中央区八丁堀三丁目12番8号
HF 八丁堀ビルディング2F
会長 渡邊 圭介

日本少額短期保険協会 2022年 協会長年頭所感

新年を迎えるにあたり謹んでお慶び申し上げます。

昨年は、新型コロナウイルスの流行が続く中、国民の皆様におかれましては不断の感染防止対策に努めていただき、新規感染者の増加が抑制されていることに対し、深く敬意を表します。

しかしながら新たな変異株が出現する等、今しばらくは、引き続きの感染対策を継続していく必要があるかと思えます。希望をもって一日でも早く平穏な日常に戻る状況に至るよう、努力してまいりましょう。不安が先立つ状況だからこそ私たち保険事業者はお客様に寄り添い安心と安全を提供する存在であり続けたいと考えております。

—「中期3か年計画」最終年の取組み—

少額短期保険協会では「お客様の身近にあり、信頼される業界になる」ことを目指し、2019年に以下の3ビジョンを掲げた中期3か年計画を策定し、それぞれの具体策を講じて3年間取組んで参りました。

1. ガバナンス・コンプライアスの強化でお客様に信頼される業界になる。
2. マーケットニーズに合致した商品提供により、お客様に一層支持される業界になる。
3. お客様の利便性向上に向けて少額短期保険のあるべき姿に係る提言を発信するとともに、会員各社がいきいきと円滑に業務に遂行できる仕組みを構築する。

これらビジョンの中でも、とりわけ昨年は、お客様との接点となる少額短期保険募集人の業務品質の向上を目指し、協会独自の教育システムの開発等、教育管理環境の拡充に努めてまいりました。コンプライアンス遵守とともに、お客様に対しより適切な保険募集サービスが実践され、真にお客様から信頼いただける存在になるため業界あげての取組みを加速いたしました。この取組みが少額短期保険業界への更なる評価につながることを期待しております。

—更なる進化と成長を目指して—

皆様の暖かいご支持を背景に少額短期保険業界は着実な成長を続けており、コロナ禍にも関わらず2021年度中間決算では収入保険料・保有契約件数とも順調に増収基調を維持いたしました。

しかし、「お客様の身近にあり、信頼される業界になる」という目標に向けたこの3年間のプロセスは私たちの通過点に過ぎません。私たちを取り巻く環境は大きく変化しており、これに対応して一層の進化と成長を持続させていくことが求められます。

また、お客様本位の業務運営の追求とガバナンス・コンプライアスの強化にゴールはなく、常に最善を尽くすことが求められます。それを実現させていくためにも、少額短期保険業者1社、1社がより高い意識と責任を持ち、事業を発展させていくことができるよう全力を尽くしてまいります。

真にお客様から信頼され、また、それに応えうる業界となるため、この中期3か年計画で得た成果を更に大きく発展させるべく、私たち少額短期保険業界は一丸となり、取り組むべき課題・新たな課題に果敢に挑んでまいります。

今後とも、一層のご支援を賜りたくお願い申しあげる次第です。

最後になりましたが国民の皆様にとって、本年がコロナ禍の早期克服に至る良き年となることを祈念いたしまして、年頭のご挨拶とさせていただきます。

本件に関するお問い合わせ
日本少額短期保険協会事務局 杉本・岡崎・杵渕
TEL:03-6222-4422/E-mail: info@shougakutanki.org